

福島第一原発事故に関わる放射線・放射能測定メタデータベースの構築

Development of meta-database of radiation and radioactivity monitoring data for Fukushima Dai-ichi reactor accident

*伊藤 好孝¹

*Yoshitaka Itow¹

1.名古屋大学宇宙地球環境研究所

1.Institute for Space-Environmental Research, Nagoya University

2011年3月11日に発生した東日本大震災により福島第一原発から多量の放射性物質が飛散する事故が行った。付近住民の初期被ばく推定の観点から、事故当時の放射性物質の飛散状況を、モデルと当時の放射線測定データと付き合いながら推定する努力が行われている。これら多岐にわたる測定データを相互検索できるメタデータ検索システムを構築し、同時に測定データ自身の恒久アーカイブ化を図る「福島第一原発事故に関わる放射線・放射能測定データアーカイブ」の試みについて報告する。

キーワード：放射線、メタデータベース、福島第一原発事故

Keywords: Radiation, Meta-database, Fukushima Dai-ichi reactor accident